

# 八丈島 水産だより

## 12月号

### 2015



先月11日は、「いつもよりぬくとい（暖かい）」と島の世間話でも出ていたが、全国的に平年より気温が高かったとニュースでもありました。

今年の八丈島は、珍しく台風の直撃がありませんでした。しかし、先月18日夜遅くから、大雨・洪水警報や避難勧告が出るくらいの大雨となりました。深夜、連続する雷のまぶしい光と大きな音、ものすごい雨の音で眠ることができないほどでした。「50年に1度」という雨は、台風の暴風雨とは違う怖さがありました。幸い、けが人が出るなどの被害はなく済みましたが、どんな災害にも備えておく必要を改めて感じました。

## ■ ムロアジ漁の漁模様

夏からはじまったムロアジ（クサヤモロ）棒受け網漁の漁期も今月で終わりです。この時期は季節風の西風が強くなり、海が荒れ、出漁できる日が少なくなっていますが、3隻の漁船が漁をしています。

今は「大ムロ」と呼ばれる、30cmくらいのムロアジがたくさん水揚げされています。魚が大きいと捌きやすくなり、八丈島漁協女性部での加工作業もはかどります。

今年、給食で八丈島の魚をたくさん食べましたか？来年も浜のかあさんたちの思いがこもった魚をたくさん食べてくださいね。



## ■ 今月は何かな？



毎月第3土曜日に、船客待合所で行われている八丈島漁協女性部「おさかな朝市」では、定番の島寿司やムロメンチバーガーなどの他にも、そのとき獲れている魚を使ったメニューを考え、登場させています。赤サバの煮付けやメダイの薩摩揚げ、ムロスティックの南蛮漬けなどがあります。毎月、何が登場するのか楽しみです。12月の朝市は例年、特に多くの人でにぎわいます。